

昭和37年(1962年)農学部卒業の同期会からの便り

我々、昭和37年卒業生は同窓会会員名簿(平成21年2月出版)によりますと、農学科29名、林学科25名、農芸化学科35名の合計89名が一応、記録されています。しかし、我々の直近の調査集計によりますと、物故者、住所不明者を除きますと、農学科23名、林学科20名、農芸化学科30名の合計73名が同期生という次第です。

振りかってみますと、我々同期生は今から15年程前から「三学科合同の同期会」を開催しております。その時は1996年7月に東京有楽町に21名が集まっていますが当時はまだ56歳前後の仕事現役であった訳です。その時の写真を見ますと皆さん、とても若々しい姿であります。

それ以来、ある時期は1年おきに静岡と東京の交互開催で継続してきていますし、新疆ウイグル地区訪問という形で同期会を行ったこともあります。

最近では2009年11月に東京品川・和疆館で開催していますが、その時は24名が集まっています。そして昨年(2010年3月)の同窓会東日本支部発足総会でも同期生は14名も参加してくれています。

このように我々37年組は結構、同期意識がしっかりしているクラスではないでしょうか。

そして今回は2011年1月20日に静岡駅前の東海軒で同期会を開催し、今回の幹事役は大石・櫻井・小野・鈴木(紳)の各氏でありました。

今回の大きな目的は来年(2012年)が卒業後50周年の記念同期会になるので、是非ともこれを成功させるための準備の為の同期会ということでもありました。

その結果、**2012年4月12日(火曜)に静岡市に集まり、盛大に50周年記念同期会を行うことに一応決めました。**翌13日は磐田キャンパス跡の見学も計画されています。在学中にお世話になった先生方にも参加して頂く予定です。

来年は我々も72歳～73歳になりますので、多分、最後の大きな集まりかも知れません。是非とも盛大に行い、学生時代の気分に戻りたいものです。

添付写真は今回の静岡での同期会の参加者です。

(文責; 鵜飼暢雄)